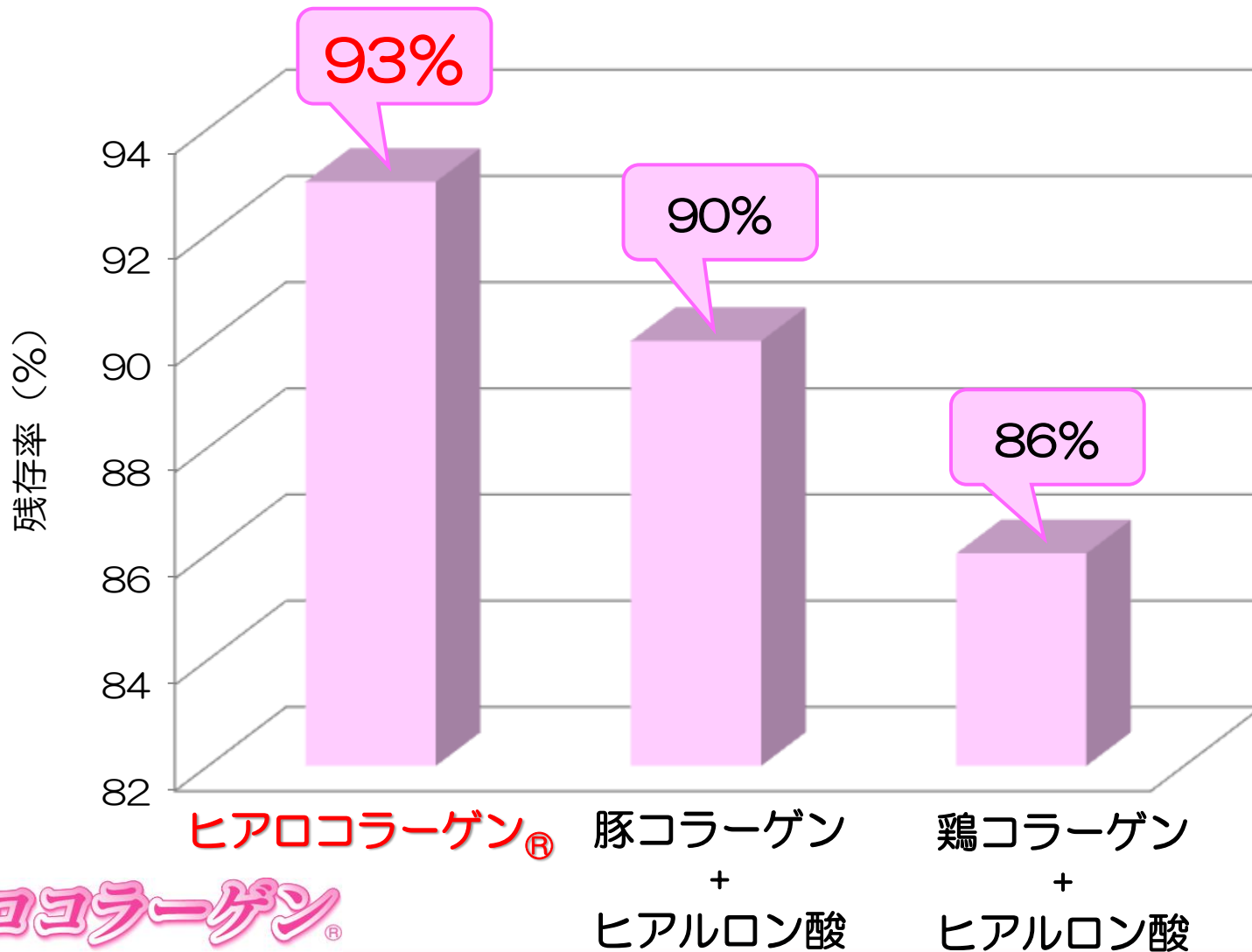


ヒアロコラーゲン®の熱安定性

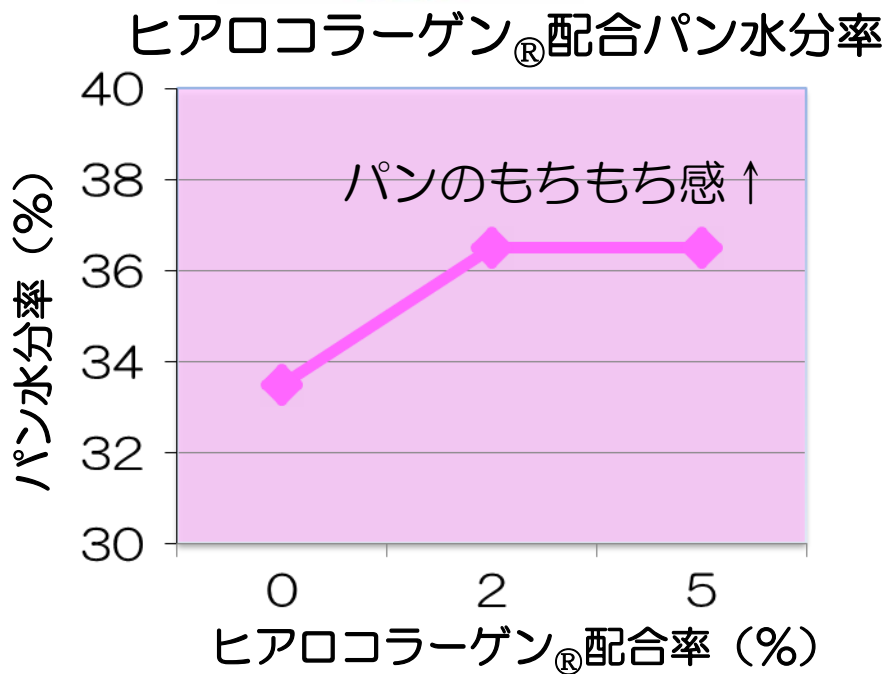
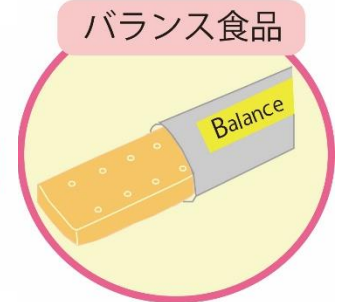
180℃ 30分加熱によるヒアルロン酸残存率



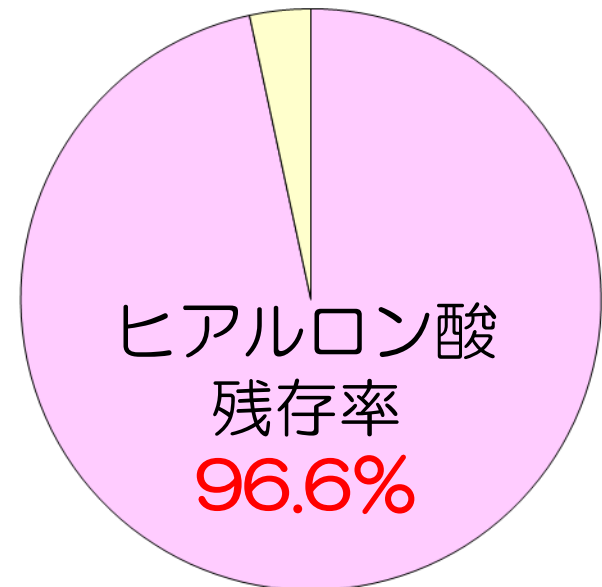
ヒアロコラーゲン®



ヒアルロン酸・コラーゲン配合 機能的食品



ヒアロコラーゲン®5%配合パンの
ヒアルロン酸残存率

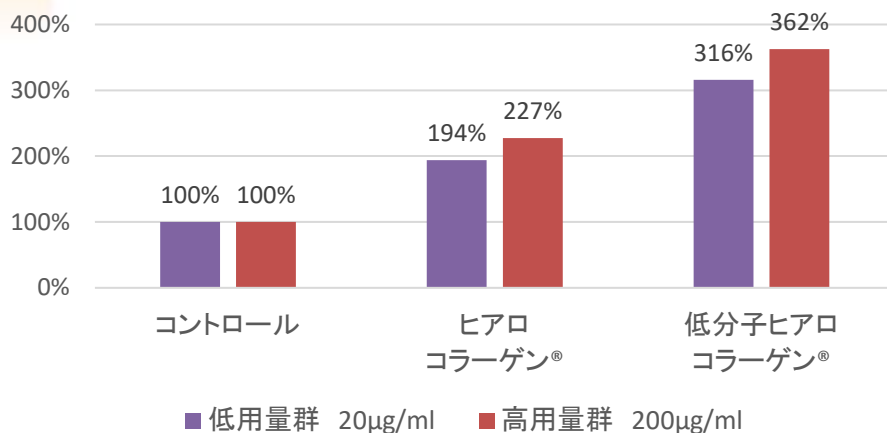


ヒアロコラーゲン®

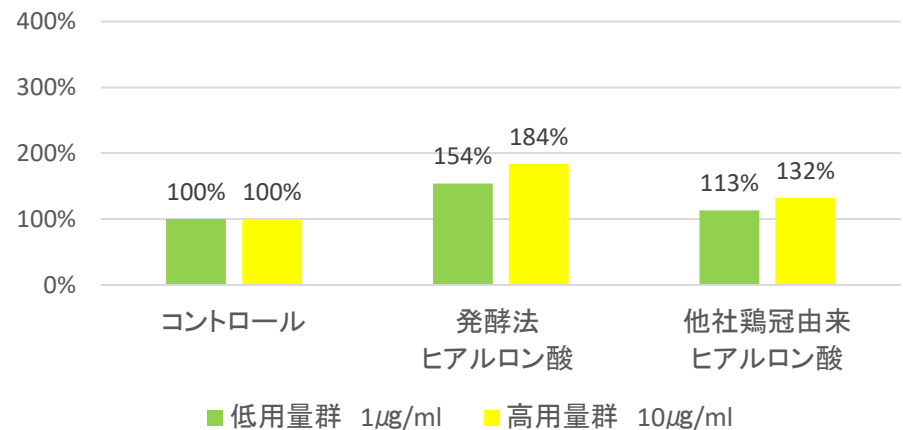


ヒアルロン酸合成促進効果

ヒアルロン酸合成促進能



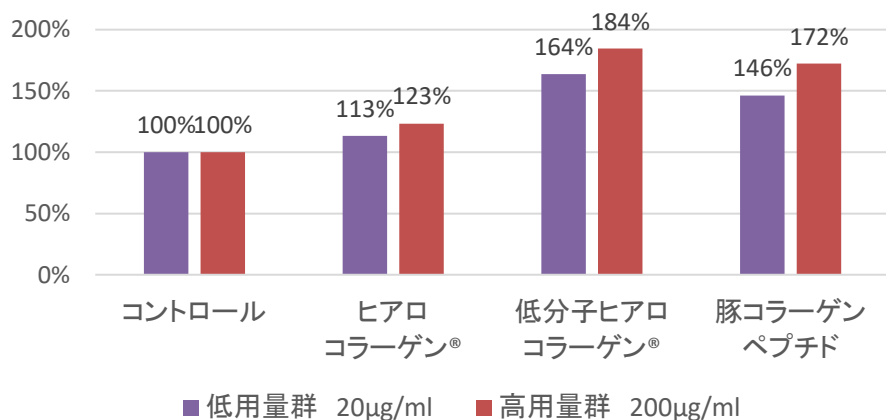
ヒアルロン酸合成促進能(※)



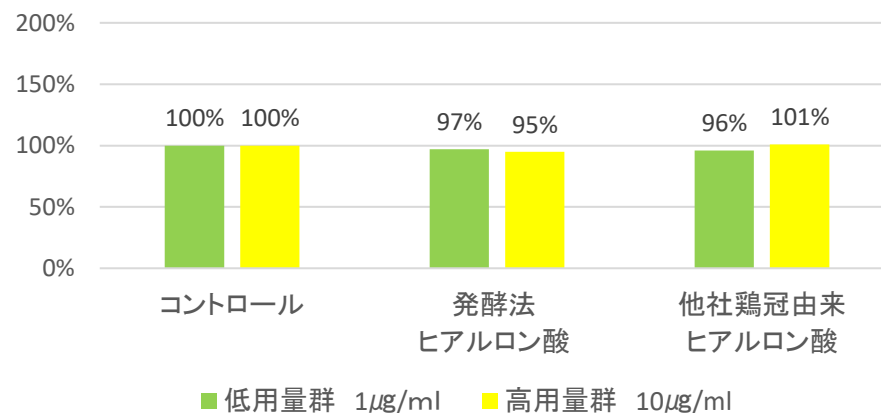
※ヒアロコラーゲン®および低分子ヒアロコラーゲン®中のヒアルロン酸量に相当する量で比較した三次元皮膚モデル試験

I 型コラーゲン産生促進効果

I 型コラーゲン合成促進能



I 型コラーゲン合成促進能(※)



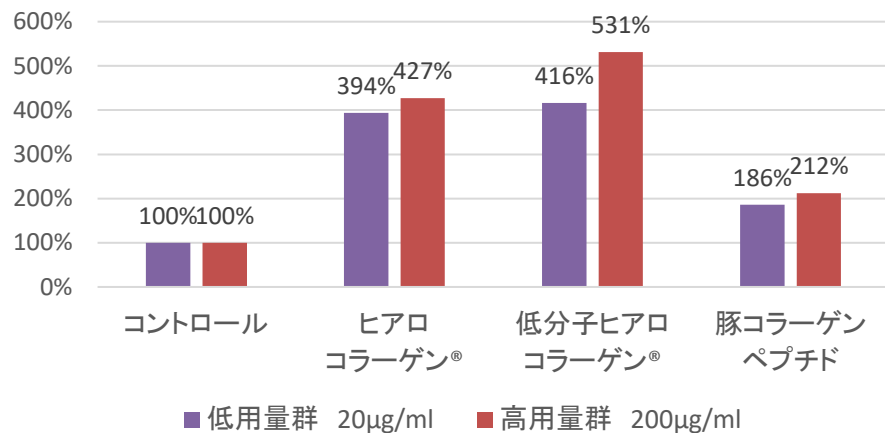
※ヒアロコラーゲン®および低分子ヒアロコラーゲン®中のヒアルロン酸量に相当する量で比較した三次元皮膚モデル試験

【I 型コラーゲンとは】

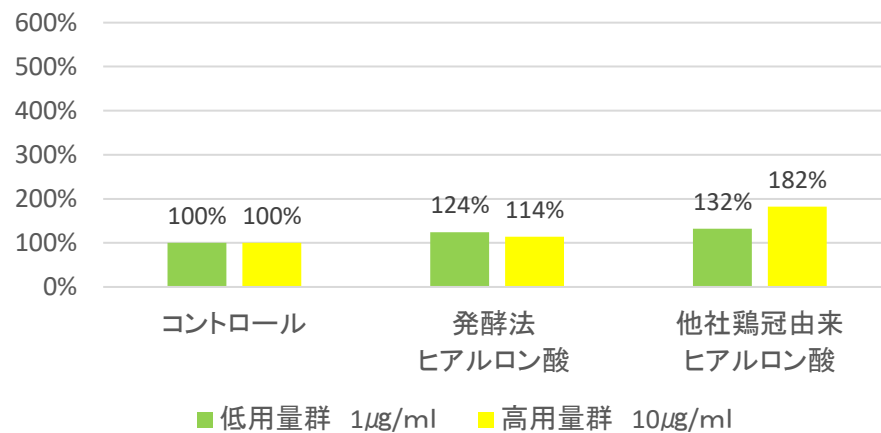
I 型コラーゲンは、体内に最も多く存在し、骨や皮膚の真皮層の主要構成成分です。骨や皮膚の弾力性に関与しています。加齢とともに減少することがわかっています。不足すると肌のハリが失われ、たるみやシワが現れたり、骨が弱くなると考えられます。

IV型コラーゲン合成促進効果

IV型コラーゲン合成促進能



IV型コラーゲン合成促進能(※)



※ヒアロコラーゲン®および低分子ヒアロコラーゲン®中のヒアルロン酸量に相当する量で比較した三次元皮膚モデル試験

【IV型コラーゲンとは】

IV型コラーゲンは、皮膚の真皮層と表皮層の間にある基底膜の主要構成成分です。表皮細胞の増殖を促進することが明らかになっています。基底膜は、表皮層を支える土台となり、真皮層と表皮層間の栄養素の受け渡しなど重要な役割を担います。紫外線などによって基底膜が破壊されると、表皮細胞の働きが悪くなり、ターンオーバーが遅れ、シミやシワの原因になります。

低分子ヒアロコラーゲン®

40代 女性A 摂取前



摂取4週目



摂取8週目



30代 女性B 摂取前



摂取4週目



摂取8週目

